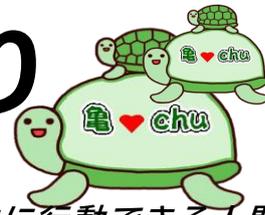




亀戸中だより



令和7年8月20日発行
江東区立亀戸中学校
<https://kameido-chu.koto.ed.jp/>
発行者 校長 三浦 秀樹

“笑顔と本気で真剣な姿”のある学校

本校教育目標：「思いやりの心もち、主体的に行動できる人間を育成する」
「探究」「敬愛」「挑戦」

8月15日「旧中川灯籠流し～東京大空襲犠牲者慰霊～」に参加しました。

東京大空襲の下、燃えさかる炎から逃れようと約3,000人の方々が川に飛び込み亡くなりました。この多くの犠牲者を追悼するとともに、恒久平和を祈念し「旧中川灯籠流し」が開催されました。

灯籠流しは、戦争で犠牲となった方々への鎮魂の祈りを捧げ、平和への願いを新たにすることの大切な行事です。それぞれの灯籠には、「平和」「命」といった言葉や、平和を願う様々な絵が描かれていました。

私たちは、過去の悲惨な歴史から目を背けることなく、その事実を真摯に受け止め、未来へと語り継ぎ、現在ある平和を守り続けなければなりません。平和は、当たり前にあるものではなく、私たちが意識し、行動し続けることで初めて築かれるものです。

日々の生活の中で、お互いに尊重し、思いやりをもって行動することの積み重ねが平和社会の実現につながります。

生徒一人一人の「思いやりの心もち主体的に行動する力」を育成することで、平和をつくり出す担い手として社会貢献する力を育てていきたいと考えます。

校長 三浦 秀樹



本校生徒が出店の運営に参加しました。

